



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月10日

上場会社名 株式会社中西製作所

上場取引所 東

コード番号 5941 URL <https://www.nakanishi.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）中西 一真

問合せ先責任者 （役職名）取締役 経営企画室長 （氏名）吉川 日出行

TEL 03-6679-3007

半期報告書提出予定日 2025年11月10日

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	16,912	1.5	544	△14.4	618	△14.5	389	△14.9
2025年3月期中間期	16,670	2.4	636	5.9	723	9.1	457	14.5

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	62.56	—
2025年3月期中間期	72.77	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	29,538	20,380	69.0
2025年3月期	30,466	20,448	67.1

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 20,380百万円 2025年3月期 20,448百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	87.00	87.00
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	72.00	72.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	40,000	0.2	2,000	△24.0	2,100	△24.7	1,500	△17.0	239.51

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2026年3月期中間期	6,306,000株	2025年3月期	6,306,000株
2026年3月期中間期	140,060株	2025年3月期	43,243株
2026年3月期中間期	6,218,202株	2025年3月期中間期	6,280,375株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の詳細につきましては、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間貸借対照表に関する注記)	8
(中間損益計算書に関する注記)	8
(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の高まりなどを背景に回復基調を維持しました。その一方で、大型台風などの自然災害や物価高といった景気の下振れリスク要因も多く、先行きは依然として不透明な情勢にあります。

このような状況のもと、当社は、業務用厨房機器の総合メーカーとして、食中毒や異物混入問題といった「食の安全・安心」という基本的課題に真摯に向き合い、労働人口減少社会にも対応できる自動化・省力化を突き詰めた製品の開発に努め、また様々な顧客ニーズに対応した厨房機器・厨房システムの提案を心がけることで、業績の向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、当中間会計期間の売上高は169億12百万円（前年同期比1.5%増）となりました。利益につきましては、売上高総利益率が原価高の販売価格への転嫁により前年同期より0.7ポイント上昇した一方で、また、社員給与のベースアップや旅費交通費の増加等により販売費及び一般管理費が増加したため、営業利益は5億44百万円（前年同期比14.4%減）、経常利益は6億18百万円（前年同期比14.5%減）、中間純利益は3億89百万円（前年同期比14.9%減）となりました。

なお、当社は、業務用厨房機器製造販売事業の主要販売先である学校給食関連の納期が夏季及び年度末に集中しているため、売上高が7月～9月及び1月～3月、特に3月に多くなる傾向にあります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①業務用厨房機器製造販売事業

業務用厨房機器製造販売事業につきましては、売上高は168億61百万円（前年同期比1.5%増）、セグメント利益は5億22百万円（前年同期比14.3%減）となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業につきましては、売上高は50百万円（前年同期比0.1%増）、セグメント利益は21百万円（前年同期比16.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ9億28百万円減少し、295億38百万円となりました。これは主に、商品及び製品が8億61百万円、投資有価証券が6億77百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が25億69百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ8億60百万円減少し、91億57百万円となりました。これは主に、電子記録債務が3億81百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が14億42百万円、未払法人税等が5億19百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ67百万円減少し、203億80百万円となりました。これは主に、中間純利益を3億89百万円計上し、その他有価証券評価差額金が3億24百万円増加したものの、剰余金の配当が5億44百万円、自己株式の購入等が2億36百万円あったことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて1億22百万円増加し、当中間会計期間末には31億19百万円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は12億14百万円（前年同期は使用した資金12億14百万円）となりました。これは主に、棚卸資産が10億31百万円増加、仕入債務が10億47百万円減少したものの、売上債権が28億円64百万円減少したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は3億89百万円（前年同期は使用した資金5億68百万円）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出が1億88百万円、無形固定資産の取得による支出が76百万円、有形固定資産の取得による支出が42百万円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は7億3百万円(前年同期は使用した資金4億64百万円)となりました。これは主に、配当金の支払額が5億44百万円あったことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期業績予想や配当予想につきましては、2025年11月10日に公表いたしました通り、予想と実績値の差異が生じ、予想よりも下回りましたが、通期の業績予想では現時点において、2025年5月9日の決算発表時に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,996,532	3,119,114
受取手形及び売掛金	8,488,357	5,918,589
商品及び製品	1,823,401	2,685,391
仕掛品	1,087,427	1,145,805
原材料及び貯蔵品	959,931	1,070,861
その他	286,466	495,593
貸倒引当金	△10,256	△591
流動資産合計	15,631,859	14,434,764
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,305,378	3,208,193
土地	4,054,948	4,054,948
その他（純額）	2,346,570	2,330,931
有形固定資産合計	9,706,897	9,594,073
無形固定資産	476,193	438,977
投資その他の資産		
投資有価証券	3,448,020	4,125,076
前払年金費用	265,940	273,473
繰延税金資産	290,416	106,809
その他	785,356	703,595
貸倒引当金	△138,175	△138,555
投資その他の資産合計	4,651,559	5,070,399
固定資産合計	14,834,650	15,103,451
資産合計	30,466,510	29,538,215
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,585,201	2,142,662
電子記録債務	1,009,941	1,390,988
短期借入金	1,800,000	1,900,000
未払費用	425,816	447,342
未払法人税等	761,322	242,222
賞与引当金	371,833	423,846
その他	785,863	813,868
流動負債合計	8,739,980	7,360,930
固定負債		
長期未払金	72,762	—
退職給付引当金	764,495	778,055
再評価に係る繰延税金負債	307,738	307,738
その他	133,344	711,053
固定負債合計	1,278,340	1,796,847
負債合計	10,018,320	9,157,778

(単位: 千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,445,600	1,445,600
資本剰余金	1,542,251	1,542,767
利益剰余金	17,624,782	17,468,927
自己株式	△92,992	△329,625
株主資本合計	20,519,641	20,127,669
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	844,097	1,168,135
繰延ヘッジ損益	887	1,068
土地再評価差額金	△916,436	△916,436
評価・換算差額等合計	△71,451	252,767
純資産合計	20,448,189	20,380,437
負債純資産合計	30,466,510	29,538,215

(2) 中間損益計算書

(単位: 千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	16,670,118	16,912,578
売上原価	12,491,361	12,557,450
売上総利益	4,178,757	4,355,127
販売費及び一般管理費	3,542,543	3,810,639
営業利益	636,213	544,488
営業外収益		
受取配当金	23,142	49,312
仕入割引	33,403	15,765
スクラップ売却益	15,064	10,833
その他	18,461	8,959
営業外収益合計	90,073	84,871
営業外費用		
支払利息	2,317	5,034
為替差損	—	4,624
その他	509	1,350
営業外費用合計	2,827	11,010
経常利益	723,458	618,348
特別利益		
固定資産売却益	245	3,102
特別利益合計	245	3,102
特別損失		
固定資産除却損	12,734	11
特別損失合計	12,734	11
税引前中間純利益	710,969	621,439
法人税、住民税及び事業税	264,943	211,517
法人税等調整額	△10,978	20,917
法人税等合計	253,965	232,434
中間純利益	457,004	389,005

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	710,969	621,439
減価償却費	270,262	272,392
株式報酬費用	5,384	5,928
為替差損益(△は益)	432	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	34,013	52,012
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20,631	△9,285
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△52,772	△57,154
前払年金費用の増減額(△は増加)	△2,562	△7,532
受取利息及び受取配当金	△23,621	△50,134
支払利息	2,317	5,034
固定資産売却損益(△は益)	△245	△3,102
固定資産除却損	12,734	11
売上債権の増減額(△は増加)	1,896,309	2,864,570
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,630,873	△1,031,298
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,589,400	△1,047,663
その他	△492,327	267,480
小計	△880,010	1,882,699
利息及び配当金の受取額	23,621	50,134
利息の支払額	△2,432	△5,037
法人税等の支払額	△355,664	△712,817
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,214,485	1,214,979
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△137,484	△42,000
有形固定資産の売却による収入	865	10,750
無形固定資産の取得による支出	△69,164	△76,139
投資有価証券の取得による支出	△205,403	△188,043
短期貸付金の増減額(△は増加)	—	△177,300
長期貸付金の回収による収入	4,330	134,952
保険積立金の積立による支出	△156,795	△13,169
その他の支出	△5,324	△38,397
その他の収入	292	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△568,683	△389,347
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	—	100,000
リース債務の返済による支出	△6,032	△9,734
配当金の支払額	△458,183	△544,056
自己株式の取得による支出	—	△248,758
その他	△506	△501
財務活動によるキャッシュ・フロー	△464,722	△703,050
現金及び現金同等物に係る換算差額	△432	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,248,325	122,581
現金及び現金同等物の期首残高	5,810,018	2,996,532
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,561,693	3,119,114

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年6月27日開催の取締役会決議に基づき、自己株式82,000株の取得を行いました。また、2025年8月8日開催の取締役会決議に基づき、自己株式20,000株の取得を行いました。

一方、2025年6月27日開催の取締役会決議に基づき、2025年7月25日付で取締役に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式5,183株を処分しており、処分差額を資本剰余金に計上しております。

この結果、当中間会計期間において自己株式が236,633千円、資本剰余金が516千円増加し、自己株式が329,625千円、資本剰余金が1,542,767千円となっております。

(中間貸借対照表に関する注記)

コミットメントライン契約

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行1行とコミットメントライン契約を締結しております。コミットメントライン契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
コミットメントラインの総額	1,000,000千円	1,000,000千円
借入実行残高	—	—
差引額	1,000,000	1,000,000

(中間損益計算書に関する注記)

※1 売上高の季節的変動

前中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)及び当中間会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

当社は、業務用厨房機器製造販売事業の主要販売先である学校給食関連の納期が夏季及び年度末に集中しているため、売上高が7月～9月及び1月～3月、特に3月に多くなる傾向にあります。

※2 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は以下のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
給与	1,224,922千円	1,305,335千円
賞与引当金繰入額	288,475	309,232
退職給付費用	74,677	70,025
貸倒引当金繰入額	△6,137	△9,285

(中間キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は以下のとおりであります。

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金勘定	3,561,693千円	3,119,114千円
現金及び現金同等物	3,561,693	3,119,114

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間財務諸表計上額
	業務用厨房機器 製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,619,381	50,736	16,670,118	—	16,670,118
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	16,619,381	50,736	16,670,118	—	16,670,118
セグメント利益	610,051	26,162	636,213	—	636,213

(注) 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間財務諸表計上額
	業務用厨房機器 製造販売事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,861,794	50,784	16,912,578	—	16,912,578
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	16,861,794	50,784	16,912,578	—	16,912,578
セグメント利益	522,553	21,934	544,488	—	544,488

(注) 各報告セグメントにおける利益は、営業利益を使用しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。